別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
2 2	福島県立郡山高等学校	全日制

I期選抜

大学科	募集	志願してほしい生徒	選 抜 資 料			備考	
小学科	小学科 定員枠 心願してはしい 生徒		志願理由書	調査書	面 接	その他	畑 芍
		本校では、『創造・調和・忍耐』の校訓の					
		もと、文武両道の実践を掲げ、生涯にわたっ					
		て自分自身を高め続け、社会で活躍できる人					
		間の育成をめざした教育活動を行っている。					
普通科	10%程度	普通科では、大学進学等に必要な高い学力	本校普通科へ	「各教科の学	個人面接を実	小論文を実施	
		の定着をはかることにより、生徒一人ひとり	の志望動機及び	習の記録」は135	施する。	する。	
		の進路希望の実現をめざしている。大学等へ	中学校時代の部	点満点とし、「特	面接の内容に	資料等を読み、	
		の進学を希望する、以下の①②をともに満た	活動の実績、入学	別活動等の記録」	は、中学校におけ	設問について答	
		す生徒を求める。	後の抱負、高校卒	については35点	る学習活動の成	えるとともに、自	
		①中学校時代に学習と部活動を両立させ、学	業後の進路希望、	満点として、合計	果を問う内容(数	分の意見や考え	
		業成績が優秀で、部活動の主要メンバーとし	自己PR等につ	170 点満点とす	学・英語)を含む。	を客観的・論理的	
		て優れた実績を残した者。	いて本人が具体	る。	面接について	に述べる。	
		②本校在学中においても学習と部活動を両	的に記入する。		は、点数化する。	小論文につい	
		立させ、本校の模範的な存在となり、リーダ				ては、点数化す	
		ーシップを発揮できる者。				る。	
		(ただし、募集要項で指定する部活動に限る)				部活動に関す	
						る実技も実施し、	
						点数化する。	

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
2 2	福島県立郡山高等学校	全日制

I期選抜

大学科	募集	志願してほしい生徒		選 抜	資 料		備考
小学科 定員枠 心願してはしい主徒		心順してはしい・土化	志願理由書	調査書	面 接	その他	1)
英語科	20%程度	英語科では、文系の難関大学等に進学でき	本校英語科へ	「各教科の学習	個人面接を実	小論文を実施	/
		る高い学力の定着をはかるとともに、広い視	の志望動機及び	の記録」は 135	施する。	する。	
		野に立ち、自ら考え行動できるコミュニケー	入学後の抱負、高	点満点とする。	面接の内容は、	資料文を読み、	
		ション能力の高い人材の育成をめざしてい	校卒業後の進路	「特別活動等の	中学校における	設問について答	
		る。国公立大学や難関私立大学の文系学部へ	希望、自己PR等	記録」は点数化し	学習活動の成果	えるとともに、自	
		の進学を希望する以下のような生徒を求め	について本人が	ないが、内容につ	を問う内容(数	分の意見や考え	
		る。	記入する。	いて精査する。	学・英語)を含む。	を客観的・論理的	
		●英語に興味関心を持ち、各教科の成績が極			面接について	に述べる。	
		めて優秀であり、学習面と生活面でリーダー			は、点数化する。	小論文につい	
		シップを発揮できる者。				ては、点数化す	
		●英語を生かし、将来国際社会で活躍しよう				る。	
		という意欲がある者。					

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
2 2	福島県立郡山高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査	備考
小学科	券朱疋貝	学 力 検 査	調査書	面 接	書の成績の比重	1佣 45
普通科	(240)	5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満	集団面接を実施する。	同等とする。	
			点とする。	面接については、段階評価		
			「特別活動等の記録」は点数化しな	する。		
			いが、内容について精査する。			
英語科	(40)	5 教科とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満	集団面接を実施する。	同等とする。	
			点とする。	面接については、段階評価		
			「特別活動等の記録」は点数化しな	する。		
			いが、内容について精査する。			

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課程
2 2	福島県立郡山高等学校	全日制

Ⅲ期選抜

大学科	選 抜 資 料				
小学科	調査書	面 接	小論文 (又は作文)	備 考	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満	個人面接を実施する。	小論文を実施する。		
	点とする。	面接の内容には、中学校における学習活	資料文を読み、設問について答えるとと		
	「特別活動等の記録」は点数化しな	動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。	もに、自分の意見や考えを客観的・論理的		
	いが、内容については精査する。	面接については、点数化する。	に述べる。		
			小論文については点数化する。		
英語科	「各教科の学習の記録」は 135 点満	個人面接を実施する。	小論文を実施する。		
	点とする。	面接の内容には、中学校における学習活	資料文を読み、設問について答えるとと		
	「特別活動等の記録」は点数化しな	動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。	もに、自分の意見や考えを客観的・論理的		
	いが、内容については精査する。	面接については、点数化する。	に述べる。		
			小論文については点数化する。		